



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第13巻
第3号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第13巻第3号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1967, 13(3): 262-262

ISSUE DATE:

1967-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/113108>

RIGHT:



泌 尿 器 科 紀 要

製本

第 13 巻 第 3 号

昭 和 42 年 3 月

BNC

| | | |
|---|--|-----|
| 随想 定年所感..... | 稲田 務 | 183 |
| ^3H -Thymidine による早期膀胱癌の臨床病理学的研究 | 松村 陽右 | 185 |
| 副性器分泌液の糖蛋白に関する研究 | | |
| 第III編 人精漿, 特に男性不妊症の場合について | 梶尾 克彦 | 200 |
| 腎摘除術に化学療法を併用した腎結核症例の予後調査成績について | 酒徳治三郎・北山 太一・吉田 修・小松 洋輔・福山 拓夫・岡田謙一郎 | 207 |
| 副腎外褐色細胞腫の1例 | 高羽 津・木下 勝博・園田 孝夫・鎌田 武信・山本 清・三木 謙・宮崎 正夫・土井 康司・伊藤 忠雄 | 216 |
| 腎動脈 Cirroid Aneurysm | 水本 龍助・身吉 隆雄・松村 茂夫・金田 春雄・阿部 政直 | 225 |
| 盲管三分尿管の1例 | 永野 俊介・生駒 文彦・水谷修太郎 | 229 |
| 尿管炎症性腫瘍の1例 | 袴田 隆義 | 237 |
| Cushing 症候群を伴った副腎皮質癌の1例 | 宮尾 尚敬・福重 満・加藤 篤二 | 243 |
| 尿路感染症に対する Cephaloridine の使用経験 | 大堀 勉・小柴 健・吉田 郁彦・吉良 正士・依田 丞司 | 249 |
| 尿路留置用ネラトソカテーテルのシリコン加工について | 稲田 務・酒徳治三郎・松尾 光雄 | 255 |
| 編集後記・購読要項・投稿内規 | | 262 |

| | | |
|---|--|-----|
| Clinical Studies on the Early Stage of Urinary Bladder Carcinoma with ^3H -Thymidine Radioautography. | Y. Matsumura | 185 |
| Studies on Glycoprotein in the Fluid of the Male Accessory Sexual Organs. Part III Human Seminal Plasma, Especially in Patients with Male Sterility. | K. Kajio | 200 |
| Follow-up Study of Renal Tuberculosis Treated with a Combination of Nephrectomy and Chemotherapy..... | J. Sakatoku, T. Kitayama, O. Yoshida, Y. Komatsu, T. Fukuyama and K. Okada | 207 |
| Extraadrenal Pheochromocytoma: Report of a Case. | K. Takaha, K. Kinoshita, T. Sonoda, T. Kamata, K. Yamamoto, K. Miki, M. Miyazaki, Y. Doi and T. Itoh | 216 |
| Cirroid Aneurysm of Renal Artery, Cause of Hypertension. | R. Mizumoto, T. Miyoshi, S. Matsumura, H. Kaneda and M. Abe | 225 |
| Trifid Ureter with a Blind-ending Branch: Report of a Case. | S. Nagano, F. Ikoma and S. Mizutani | 229 |
| A Case of Urachal Inflammatory Granuloma..... | T. Hakamada | 237 |
| Cancer of the Adrenal Cortex Associated with Cushing's Syndrome, a Case Report..... | N. Miyao, M. Fukushima and T. Kato | 243 |
| Use of Cephaloridine in Urinary Tract Infections. | T. Ohori, K. Koshiba, I. Yoshida, M. Kira and S. Yoda | 249 |
| Siliconization of the Indwelling Catheter. | T. Inada, J. Sakatoku and M. Matsuo | 255 |

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan
Editor : Prof. Tsutomu INADA

編 集 後 記

本誌ノ創刊ハ昭和30年3月デ 編集後記ハ第2号ヨリ始メタガ 私トシテハ今回ガ書キ納メニナル、種々ノ事ヲ書イタガ ソノ主ナ項目ヲ並ベテミヨウ 泌尿器科ハ独立セネバナラス 専門医制度ヲ採用スルノガヨイ 大学病院ガ健保ノ中ニ包含サレルノハヨクナイ 医学研究費ノ増額ガ必要デアル 医療制度ガ混乱シテイルノデ コレヲ正サネバナラス 勤務医ノ待遇改善ヲ要求スル 学術会議ノアリカタヲ反省セネバナラス 勤務医ト開業医 大病院ト個人医院ノアリカタヲ考エル必要ガアル 勤務医ヤ辺地雲笥ノ不足ニ対スル根本的対策ヲ立テルベシ 新制大学院ヲ再検討スル要ガアル 無給医局員問題ヲ真剣ニ解決スルベキデアル 等々、コレヲ諸問題ニツイテ卒直ニ執拗ニ書イタ 健保 インターン制度ニツイテハ10数回モ述ベタ コノ他ニ 学会記事学会ノアリカタ 医学論文 国語 国字 人事ナドニツイテモ度々書イテイル、本欄ノ文章デ読点ヲ廃メタノハ昭和36年1月デ 片仮名ニシタノハ37年2月デアル、医界ニ関係ノアル諸家ノ意見ヲ新聞ヤ雑誌デ読ミ ソノ要旨ヲ紹介シタリ 私ノ意見ヲ述ベタ事モアル、世間ノ事象ニ関シテモ 時々書イテイル、軍備ヲ減ラシテ学問研究ヤ社会福祉等ノ経費ヲ増セ オリンピック等ノ費用モ問題デアル 政治家ハ大学ヤ研究者ノ事ヲヨク知ッテイナイ 賞典ヤ授賞ニモ問題ガアル等デアル、身辺雑誌トモ云ウベキ事柄デハ 男性ノ夏ノ服装ハ形式ニ捉ワレズニ軽快デアルベキダ 私ノ葬式ハ止メ 剖検ヲ受ケルト云ウ考エ 妻ハ夫ヨリ年長デアルノガ合理的ト云ウ考エ 旅行記 野際放談等ガアル、

大体ニ初期ニハ比較的ニオダヤカナ筆法デアッ タガ 段々ニ ザックバラン エゲツナク ナッテイル、31年ノ末ニハ某々博士ノ忌憚ノイ意見ニ賛成シ 32年ニハ 軍備ヲ減ラシテ医療費ニ廻セトイウヨウナ直言辭ヲ兆ガ現レテイル、医界ニオケル多クノ後進性ヤ混乱ハ結局ハ政治ノ貧困ニ帰セラレルトイウヨウナ政治攻撃ガ始マル、殊ニ政治家ヤ役人等ノウチデ 上層ニアル者ニ責任ガアルト云ウ 然シ学者ニモ一般世間ニモ 反省スベキ多クノ点ガアルトモ云ウ 厚生省ヲ最モ多ク槍玉ニアゲテイル、医師会ニ対シテモ直言シテイル、

トニ角 妄言モ多クッタト恩ウ 多謝、次号ヨリハ 新編集者ガ独自ノ 健筆ヲ 振リレルデアロウ 長ラクノ諸者 諸家ノ御健康ヲ祈ル (昭和42年3月)。

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。1) 中野：泌尿紀要、1：110、昭30。2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45:527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を附け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込みこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。